とぴっくす NEWS & REPORT 2がつ

浜線健康パーク 利用者親睦ミニバレー大会

参加チームの皆様　お疲れ様でした！

熱戦の様子

今回は、20チーム募集したところ、あっという間に定数に達しました。

開会式終了後、午前中に4パートに分かれて予選リーグが行われました。前日ほど厳しい寒さではありませんでしたが、参加した選手の皆さんは寒さにも負けず、元気いっぱいにプレーをしていました。

午後は予選リーグの結果をもとに、順位トーナメントが行われました。力が拮抗した試合となり、各コートでは熱戦が繰り広げられました。今回は順位トーナメントという形式でそれぞれのレベルで優勝を競えてよかったのではないかと思います。

閉会式の際には、各優勝チームへの表彰のあと、福引抽選会を行いました。ゲームの疲れも忘れて大いに盛り上がりました。

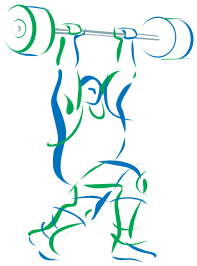
ここ数年のミニバレーは単に3回で返すだけではなく、レシーブ・トスアタックとコンビネーションができていて、技術が向上していることに驚きを感じました。

最終結果
順位トーナメント
1位グループ①イーゲル
2位グループ①SPY
3位グループ①MAZE
4位グループ①マッシュ
5位グループ①アイテム7

順位トーナメント
優勝チームのみなさん

熊日スポーツ賞　奨励賞を受賞して

熊本市総合体育館・青年会館　主事
﨑村　公貴



12月号で、熊本市総合体育館・青年会館勤務の﨑村公貴主事が岡山国体の重量挙げ（スナッチ）で優勝したことをご紹介しました。

先日、この活躍により、「熊日スポーツ賞奨励賞」を受賞（表彰は12月17日）しました。

国体優勝のこと、重量挙げのことについて、﨑村主事本人からコメントが届きました。

私が行っている重量挙げという競技は、皆さんにはあまり馴染みのないマイナーなスポーツだと思います。

重量挙げにはスナッチとジャークという種目があり、スナッチ種目は重りを一気に頭の上まで持ち上げる種目で、ジャーク種目は、重りを一旦肩まで持ち上げて、そこから頭の上まで持ち上げる種目です。試合では、スナッチ、ジャーク両種目でそれぞれ3回ずつ挑戦することができ、その3回の中の最高重量で競い合う競技です。簡単に言うと、とにかく他の選手よりも重い重量を持ち上げた方が勝ちという競技です。

今回、熊日スポーツ賞奨励賞を受賞するきっかけとなった第60回「晴れの国おかやま国体」では、スナッチ種目で優勝することができました。優勝したのは3年ぶりでもちろん『うれしい』という気持ちもありましたがそれよりも『ホッ』とする気持ちでいっぱいでした。本当に運がよかったです。

来年は第61回「のじぎく兵庫国体」です。毎年若い選手が出場してきて厳しい争いになりますが、表彰台の一番高いところに立った時は最高に気持ちいいです。その時の気持ちを忘れず連覇できるように努力し、次は熊日スポーツ賞大賞を授賞できるように頑張りたいと思います。

私は現在、熊本市総合体育館・青年会館のトレーニング室を担当しています。運動に関する相談などがありましたらお気軽にお尋ねください。また、競技に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。

これからも、皆さんの健康維持増進の場として気軽に運動を楽しみ、気持ちよく利用していただき親しんでもらえるような施設を目指していきたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。